

タイトル	Empire of direct mail : how conservative marketing persuaded voters and transformed the grassroots		
著者名	Takahito Moriyama	出版者	University Press of Kansas
発行年	2022	請求記号	312.5A 1129
資料ID	1231152		

✿先生からの推薦資料紹介✿

この本では現代アメリカ保守主義を扱い、ダイレクトメールという個人ターゲット型政治広告の役割に焦点を当てて、さらに広く第二次世界大戦後のアメリカ民主主義の変容も問題としています。戦後のアメリカ広告業界では、マスメディアと異なる個人照準型のマーケティング手法が発達し、それが選挙活動やプロパガンダに応用されると、アメリカ政治文化も変容していきました。新メディアの台頭、小口献金の増加、選挙法改革などが起きるなかで、いかに保守がその変化を利用し、怒りや恐怖をあおる感情の政治に成功したのか本書は注目します。1990年代半ばからアメリカ史学界では保守研究が盛んになり、保守主義運動におけるメディアの役割は指摘されてきましたが、本研究はダイレクトメールの歴史的意義を初めて体系的に考究した試みです。

